

高速小明渠浅耕播種機を利用した 稲麦大豆2年3作輪作体系

委託プロジェクト研究：水田の潜在能力発揮等による農地周年有効活用技術の開発

大豆・麦用に開発した小明渠浅耕播種機を播種深の安定、高速化し、稲にも適用して省力的で生産安定の図れる技術体系を確立

水稲(コシヒカリ)



直播

乾田直播+疎植栽培
→作期拡大、育苗資材・労力の軽減



疎植



施肥は種
ユニット

サイドディスク
補強部品

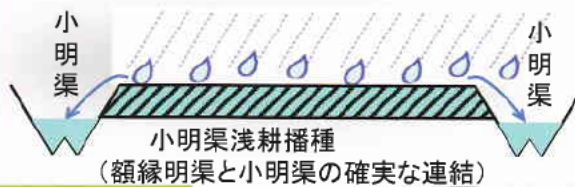
サイドディスク

側板(成形板)

大豆(フクユカ)

小明渠浅耕播種栽培
→出芽安定
狭畦無中耕無培土
→省力化、晩播適性拡大
早播き倒伏対策=摘心

小明渠浅耕播種機



小麦(あやひかり)

小明渠浅耕播種栽培
多肥→収量安定
浅耕地耐力UP →
管理作業の効率UP



基幹明渠+小明渠で排水促進
浅耕で耕起労力の低減と高速化

三重県農業研究所(経営植物工学研究課) / 中央農研(作業技術・生産体系研究領域)

三重県農業研究所 経営・植物工学研究課

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町530

TEL 0598-42-6356 FAX 0598-42-1644